

## 病床機能転換について

医療法人一高会 野村海浜病院  
理事長 野村 高二  
神戸市須磨区須磨浦通2-1-41

## 《現状》

現在、一般病床（92床）・地域包括ケア病床（24床）・医療型療養病床（60床）で運営しています。  
病院運営のため、一般病床（急性期）から医療型療養病床（慢性期）に12床転換したく検討しています。

## 《病床機能転換の内容等》

## ① 転換理由

入外患者家族・周辺医療機関より、長期間の療養を目的とした医療型療養病床の希望が増えています。  
その要望に応えるため、増床を希望します。医療型療養病床は、ほぼ満床の状態です。  
死亡退院が続いた場合のみ空床が出来る状態です。

## ② 変更前後の病床

変更前）一般病床（急性期・92床）・地域包括ケア病床（24床）・医療型療養病床（慢性期・60床）  
合計176床

変更後）一般病床（急性期・68床）・地域包括ケア病床（24床）・医療型療養病床（慢性期・72床）  
合計164床（診療科目・機能変更なし）

## ③ 変更後の運用

医療型療養病床の変更後も運用体制に変化はありません。

外来診察・一般入院受入もちろん発熱外来入院は従来通り受け入れます。

神戸市第二次救急病院群輪番医療機関・新興感染症対応に備える医療措置協定締結・地域包括ケア病床  
訪問診療・訪問看護・訪問リハビリは継続します。